

高収益作物次期作支援交付金 要望書

令和 年 月 日

愛南町農業再生協議会
会長 清水 雅文 様

所在地: 愛南町

氏名: _____ 印

連絡先: _____

1) 要件の確認

私は、以下の要件をすべて満たします(☑をお願いします)。

①	<input type="checkbox"/>	令和2年2月～4月の間の出荷実績があります。
②	<input type="checkbox"/>	収入保険等セーフティネットに加入しています。又は、令和5年3月末までに加入します。
③	<input type="checkbox"/>	次期作に向けた取り組みを必ず実践します。

- ※①: 出荷実績は根拠が必要です。系統出荷は役場が団体に資料要請しますが、**系統外出荷は個別に根拠伝票(写)を提出してください。**
- ※②: セーフティネットは、「収入保険制度」、「果樹共済」、「野菜価格安定制度」など生産物を対象とした保険を想定しています。
- ※②: ブロッコリーをJA出荷している方は、JAえひめ南が野菜価格安定制度を活用しているため☑としてください。
- ※③【需要対応生産支援 5万円/10a】⇒ **主にセーフティネットに加入する多くの方を想定しています。**
2つの取組・・・主に、「ウ: 堆肥、肥料、農薬の資材導入」、「エ: JA等が実施する講習会(秋頃を想定)の参加」を想定しています。
- ※③【需要促進取組支援 2万円/10a】⇒ **今後、新たに取り組む面積のみ対象です。そのため限定的な要望を想定しています。**
1つの取組・・・主に、「ア: 新たな販路・追加契約」を想定しています。

2) 取組期間及び対象品目(※裏面の積算より転記してください)

品目	前作(R2.2~4月) ※出荷伝票が必要			次期作予定 (R2.5~R3.3月)	要望の区分		備考
	系統 出荷	系統外 出荷	面積(a)	面積(a)	【Ⅰ】 需要対応 生産支援 【5万円/10a】	【Ⅱ】 需要促進 取組支援 【2万円/10a】	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
合計				↓ 交付対象面積			

※要望に「○」してください。
※【Ⅰ】、【Ⅱ】は重複需給可

- ※系統(JA、マルエム、味楽共選、第一マルエム)以外は系統外扱いとします。
- ※系統外の方は品目毎に出荷伝票(写)を提出してください。
- ※系統・系統外にいずれも該当する方は、系統を優先してください
- ※次期作は前作以上の面積規模になっていること。果樹のみ「現状維持」可
- ※品目は野菜、果樹等ともに品種毎に記載すること。
- ※前作の出荷実績が分かる資料を添付すること。系統は団体で発行するので不要
- 本事業は国が検討中な部分が多い中、至急要望量を取りまとめ申請する必要があります。結果ご期待に沿えない場合も想定されますが、農業の持続化を図るという趣旨をご理解の上ご協力いただければと思います。

対象品目と次期作予定について

品目	次期作 (R2.5.1～R3.3.31) の明細	作付面積 (a) 【100m ² =1a】
(記入例) ブロッコリー	【作付地は権利設定が必須】 柏●番地(111m ²)、御荘平山●番地(222m ²) <div style="border: 1px solid black; background-color: yellow; padding: 2px; display: inline-block;">明細の面積は作付面積「m²」で記載</div>	3
<ul style="list-style-type: none"> ・明細が不明な場合は、農林課にご連絡ください。 ・次期作の収穫物すべてを記載願います。 ・作付地が多い方は任意様式でも構いません。 		面積は「a」記載 ⇒(例) 333m ² なので 「3a」
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		